―9人体制になってから今日初めてでしたけど、どうでしたか？

ユーキ　すごい楽しい！　楽しいね、やっぱり。

カイ　僕たちの感想よりも編集部の感想が聞きたい（笑）。9人になってどうだったか。

タカシ　たしかにそうだね！　逆質問で。

―逆質問？　4人も増えて組みとか取る状態ではなかったな。組み撮りたかったけど本当に難しかった。

タカシ　組みで撮るのは難しいね。

ユーキ　そうだね、人数が多くて。でも久しぶりのNYLONさんだったんで、「あ、帰ってきたな〜」っていう気持ちもありつつ、新鮮な撮影だったなと思いましたがどうですか？

アロハ　僕はもう憧れでもあったので。

ユーキ　カレンダーの方にも出たいです！

―365ね。わかりました！

シューヤ　僕はファッションがすごい好きなので、NYLONさんに出るのが夢ではないですけど、元々一桁号車のみんながやっていたので僕もやりたいなと思っていたのですごいうれしい機会をいただけて、すごくいい記念になりました！

カイ　夢でいいじゃない！　夢じゃないですけどって（笑）。

マサヒロ　それこそ光栄ですし、ちょっと友達とかに自慢しようかなって思います。

一同　（笑）。

？？　家飾りたいもんね！

マサヒロ　そうですね、本当に買って欲しいくらい。

―ご両親じゃなくて友達なんですね。

マサヒロ　そうですね、ちょっと自慢したい。

―まだ友達には「今日の撮影なんだ」って言ってないんですか？

ユーキ　だいぶ早いな（笑）。

シューヤ？　僕しましたよ！　「何してんの？」って言ったら渋谷に友達がいたんですよ。「何やってるの？」って言ったら「ご飯」って言ってたから「俺NYLON行ってくるわ」って（笑）。

一同　お〜！（笑）

カイ　かっけーなーそれ（笑）。

―じゃあ、ハルくんはいない……あ、いなかった。別のインタビューか。ではあとで聞くことを覚えてもらって、4人の、今は3人しかいないけど、一言で言うと自分は何かっていうのを。オリジナルメンバーはもう知ってるけど、「僕はこういう人間です」みたいなのを簡単に教えてください。他己紹介って書いてある！

ユーキ　じゃあシューヤがマサヒロのことを紹介してください！

シューヤ　ダンサー気質な性格で、すごい自分へのこだわりというか、自分のルーティーンは曲げないというか。でも仲間には優しいところが彼のいいところ。

マサヒロ　アロハは結構男気があるタイプだと思います。陽キャで明るいタイプというイメージが強いと思うんですけど。あと、好きなことには熱中するから、それこそダンスとか。そういうこだわりはあるタイプだと思う。あと真面目！　真面目だと思う。

アロハ　ハルは最年少でもありながらしっかり者ですし、まだ熊本に在住しているということで学生もやりつつも超特急の方もやっているので、僕が高校生だったら考えられない。ほんとしっかりしてますし、大人っぽい。僕よりも大人だなって。

―と言われてますけど。

ハル　まあまあ、その通りだなと。

一同　（笑）。

ユーキ　ガキ！（笑）　わりかし僕らは余裕とかないしね。

（06:11〜06:43　空調の音と笑い声とクロストークで全然ちゃんと聞き取れずでした…）

ハル　シューヤくんは僕と年齢は10個違うんですけどずっと話しやすいですし、それこそ自分から率先して練習したりとか、僕らを巻き込んで練習してくれるので、アリーナの時もシューヤくんがいたから頑張れましたし、それこそ僕が今こうやって一桁号車の皆さんと仲良くできているのはシューヤくんのおかげかなと思います。そこはすごく感謝していますし、シューヤくんのいい個性なのかなと思います。

―お互いのメイクについて少し雑談してほしい。「これ良かったねみたいな」。自分のじゃなくて。「一番似合ってたぞ」とかそういう。

リョウガ　ハルはね、頭に輪っかのなんか穴みたいな……。

アロハ　ブラジル代表みたいな。

リョウガ　（笑）。でも雰囲気が違ってかっこよかったですけど。カイのものね、NYLONならではの。普通しないでしょああいう髪型。

カイ　ちょっと悪魔みたいな（笑）。

タクヤ　でもやっぱり4人じゃないですか。僕たちはVEでメイクしたりとかある程度は経験してきてたので、この4人がNYLON色に染まっている姿を見るのが面白いのなって思ったのと、あと4人を深く知らないじゃないですかまだNYLONチームが。このメンバーにこれなんだっていうのが面白い！　4人の印象がこれなんだなっていうのが面白かった。普段と全然違かったりとか。

シューヤ　何を見て決めたんですか？

―顔です。画像検索の。ただ、ビューティの号だから。

カイ　それぞれの顔に合うメイクを想像したってことね。

ハル　すごいな〜。

タクヤ　今後ね、また新しい機会をいただけたときにどう進化しているかっていう。

ユーキ　そうだね！

―でも5人もね、もうすでにVirginもあったから。

ユーキ　そうですね、これで新たなVirginが生まれた部分もあったと思うので、また僕らをNYLONのみんなが埋め尽くしてほしいなって。

―超特急が9人になってさらにパワーアップしたことと、変わらないことはなんですか？

タカシ　パワーアップは必然的にパフォーマンス面だったりとか。たとえば、人数が増えていろんな会場に負けないギアっていうのはパワーアップしているなって思うんですね、シンプルに。でも変わらないのは、やっぱり超特急の良さっていうのは変わらない。新しいメンバーが入ったからといって、めちゃくちゃ毛色が変わるとかじゃなくて、いい意味で楽曲も進化していくし、ヴォーカル面でも1人で歌うよりも2人だからより力も音域も出るし。だから自分たち合ったパワーアップの仕方、変えたくないところは変えずにむしろ進化していってる。そういういい連鎖が生まれてると思いますね。

―9人体制になってからの初フルアルバムがリリースされるんですよね。どうですか？　おすすめポイント。

タカシ　今までの超特急のイメージって結構ぶっ飛んでいて派手めな曲、アップテンポな曲なイメージを持っている方が多いと思うんですけど、今回のアルバムは9割かっこいい、1割コミカルにしてみようということで、結構かっこいい、クールめな曲が多くなってますね。なので、わりかし曲だけ先行して聞いたときに、「これって超特急？」って思う人が大多数だと思うんですけど、聴き進めば聴き進むほどこれが新たしい超特急なんだって、まさに“Virgin Express”だと思います。今までやってきてなかった楽曲をあえてやっていく。そうところがあって僕もいろんな発見がありました。そういったチャレンジしていくアルバムになっています。

ユーキ　めちゃくちゃかっこよくて、僕たちの結成当時を思い出すような、初心に帰るような本当にかっこいい、8号車のみんなを惚れ直させるような原点回帰をさらにパワーアップさせるようなアルバムになってるなと思ってます。

シューヤ　今回の『B9』に関しては運命的に「Bestな9人＝B9」っていうところからも由来されてるんですけど、そういう新しくなったっていう意味で新しいアルバムには意味も込められているので新しいジャンルの楽曲というか。

―どうでしたか？　初めてのNYLONは。みんな一人一人聞いてるけど。

ハル　めちゃくちゃ楽しかったです。でも本当に僕はナオヤくんとかタクヤくんとかが出ていて僕もめちゃくちゃ出てみたいなって思っていましたし。

―タクヤさんが憧れだったんですか？

ハル　はい！

タクヤ　え!?

ユーキ　その場でしょ？（笑）

ハル　でも本当にそうなんですよ！　すごく好きなんです。それで、チェックとかしてて本当にかっこいいなって思ってたので、僕も出てみたいなって思ったんです。今回お話をいただいて9人で出ることができてうれしかったですし、衣装も見てカラフルというか結構僕が普段着ないような色もあって新鮮ですごく楽しかったです。

―9人になった超特急の皆さんのムードも知りたいです。最近メンバー内で話題になったことや、行った場所などプライベートについて教えてください。

カイ　最近はタクヤとユーキは仕事でタイミング合わなかったんですけど、ほかのメンバーで一緒にジムに行ったこととか。今回はタイミング合わなかったけど、今年一緒に行けたらいいなって思ってます。

―日帰りで？

カイ　日帰り（笑）。

リョウガ　日帰り!?

一同　（笑）。

カイ　ランドとシーどっちも行くみたいな感じ？

タカシ　まあまあまあ（笑）。

カイ　マサヒロとシューヤがずっと一緒にいますね。

一同　うん。

ユーキ　本当にニコイチみたいな。

マサヒロ　結構お互い長かったんですよ（笑）。大阪入る時2 人でちょっと早く行って買い物とかしてました。

タカシ　カップルやん（笑）。

リョウガ　あと、つい先日タカシがバレンタインのチョコを作ってくれました。（撮影時は2月中旬）

―あー！　恒例の？　今年は？

ユーキ　クッキー作ってくれた。めっちゃおいしかった。

カイ　めっちゃうまかった。

？？　俺がチョコ苦手だからっていうので。

シューヤ　大阪でライヴがあって、終わって、早くなって帰りが。絶対に疲れてるのにスタッフさんとかにも配っていて。

―誰か影武者がいるの？

タカシ　影武者（笑）。

ユーキ　たしかに。パテシエが動くから。

タクヤ　パテシエがいるんだとしたらもっとすごい人必要でしょ！

一同　（笑）。

―お返しが楽しみですね。

カイ　1人1万円だとしたら8人で8万円だな。来年から作ろうかな……。

ユーキ　ほら！　こういう人がいるから！

―さらに飛躍する超特急に期待すべきところとは？

タクヤ　全部です!!!

一同　（笑）。

アロハ　今回『B9』でかっこいい曲も多いので、かっこいい超特急も見てもらいたいですし、だからと言って超特急らしさをしっかり大事に。超特急って結構広いじゃないですか。パフォーマンス面も。ほかの今のご時世だったらかっこいい以外も必要で。超特急ってそれもできるし、おふざけもできるし、セクシーもできるし、楽しくもできるし。結構ほかのアーティストができないことを僕たちはできると思うので、さらに磨きをかけて最高の僕たちになれるように頑張ります！

―自分個人としてはどうですか？

アロハ　僕、表情がいいって言われてるので、パフォーマンスの。元々ステージに立っている理由が「元気になってもらいたい」っていうのでステージに立ち続けているので、そこに注目してもらえたらうれしいなと思います。

ユーキ　9人でイベントとかありがたいことにめちゃくちゃいろいろ出させてもらっていて、出るごとに爪痕を毎回毎回残していけているような気がしていますし、僕らにしか出せない色っていうのはめちゃくちゃ深くあるなっていう自信があるので、今年の夏まだありますので、こっから春夏にかけてイベントだったりたくさん出て、超特急っていうグループを日本のみならず、世界に発信できるように発信していきたいなと思います。

リョウガ　『Virgin Express』が終わりを迎えて、新体制になってから再びNYLONにお声をかけてもらったことにはきっと意味があると思っているので、9人になってもNYLONに関わっていきたいなと。またイベントにもね、呼んでいただけたら。

―ビューティの表紙を飾るっていうのが意味があると思って、今回お声かけしました！

一同　ありがとうございます！

カイ　第二章ってことか！

マサヒロ　僕はダンスが結構好きなので、ダンスを見てほしいですね。こういう写真、媒体？　に出してもらえることによって、写真を撮られるのが好きなのでまた撮っていただきたいなと思いますし。NYLONの撮影はほかの媒体と雰囲気が違って、でもすごく好きだったので。

タカシ　超特急全体にも言えることやし、僕個人的にも言えることなんですけど、やっぱりこれまでと違って、先ほどの話とかぶっちゃう部分もあるんですけど、歌を歌っているのが1人だったのが2人になったことはすごく大きいことで、すごく変わったことでもあると思う。これから今までにないような歌い分け、僕が今まで歌っていたところをそういうふうに歌ってくれるんだっていうそういう新しい発見も生まれてくれるだろうし、自分たちも聴いてくれている8号車たちも。そういったところ、歌の面でも注目してほしいなと思いますし。そして僕たち超特急はいろんな表現するアーティストとして活動しているってことを知ってほしいですけど、こうやってNYLONさんでの撮影みたいにいろんなものにも化けられるんだよっていうのを、NYLONの力添えをいただいてこんなことができるんだって証明していけたらいいなと思っているので、これからもNYLONの力を貸してください！　よろしくお願いします。

シューヤ　大きくは今回のアルバムに関しての楽曲もそうですし、ヴォーカルが主なんですけど、結構かっこいいフリをしてたりとか、僕たちの声がすごく高くて、強みみたいなハイトーンの楽曲がめちゃくちゃあるんですよ。普通の人だったら出せないくらいのキーの高さを使っている楽曲だったりとか、僕たち二人の意見を取り入れて楽曲制作もしていただいたのである意味自分らしさっていうのを今回のアルバムで結構出せたなと思いますし、リード曲に関してもユーキくんも一緒考えてくれて作ってくれたりしたので、結構メンバーも制作に入っていくじゃないですけど、そういう一面もアルバムに活きると思いますし、9人だからこそのかっこよさだったりとか超特急らしさっていうのを出せていけたらなと思いますので、ぜひNYLONさんよろしくお願いします。

タクヤ　去年の8月になってから、またNYLONには9人を撮ってほしいなと思っていたので、こんなに早く実現することができてまた巡り会えることがあるというのはすごく光栄ですし、またここから連載もやってみたいなと思いますし。またより深くNYLONチームのみんなんとタッグを組んでできたらなという。グループはみんなが言ってくれている通りアルバムがあって、それを引っ提げてのツアーもあって、それに向けていいスタートが切れたらいいなって。これからMVを撮ったりとかすると思うので、健康第一に！

―僕はここを磨きたい！　っていうところはありますか？

タクヤ　ここを磨きたい？　個人的なことですか？　……歯を磨きたい！

カイ　ええやん！

リョウガ　うま！

一同　（笑）。

ハル　これからいろんなフェスがあったり、グループとしても成長していくと思うので、その部分では目を離さずに注目していただけるように頑張りますし、僕個人としては最年少なんですけど、最年少と感じさせないようにパフォーマンス、その他諸々で頑張っていけるようにしたいなと思っているので、どうか力添えをよろしくお願いいたします。

カイ　僕はやりたいことでもあるんですけど。NYLONでまたアルバムを作りたいなと思っていて。シングルとかアルバムのジャケ写のね。DVDとかはオンラインで打ち合わせしてやったじゃないですか。またやっていきたいなと思いますし、せっかく9人になったらからまたできたら楽しそうだなと思うので、注目してほしいというか楽しみにしていてほしいな。『Dance Dance Dance』の時は3回くらい打ち合わせしたよね。『GOLDEN EPOCH』と『Hey Hey Hey』もやったり、DVDもBlu-rayもやったでしょ？　だからまた超特急のヴィジュアル系は一緒にやっていきたいな。

ユーキ　やっぱり天才なので。

？？　9人になってまた妄想が膨らんでもらえるように頑張ります！

？？　ときめいてもらえるように頑張ります！

カイ　また人魚姫に……。

一同　（笑）。

カイ　人形になって人魚になる。

リョウガ　人形になって……（笑）。

タカシ　いろんな表現ができるから。

カイ　今までの編集部に残ってるはず！

シューヤ＆マサヒロ＆アロハ＆ハル　見たい！　見たい！

カイ　人魚は慣れるまで時間がかかる。最初はちょっと笑っちゃう、「何これ!?」みたいな。

―人魚と人形見てからほかのやつ見た方がいい。

リョウガ　アク強い2つやな……。

ユーキ　たしかに。それは面白いかも。

―今度365もできたらいいですね。